

令和5年度第1回協和地域協議会会議録

令和5年4月25日

協和地域協議会

令和5年度第1回協和地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■次第	1
■開会	2
■委員紹介並びに委嘱状交付	2
■職員紹介	2
■会長及び副会長の選出	2
■会長あいさつ	3
■会議録署名委員の指名	4
■協 議	
(1) 大仙市地域公共交通活性化再生協議会の委員推薦について	4
■報 告	
(1) 令和5年度支所行政組織等について	5
(2) 地域協議会の進め方について	6
(3) 令和4年度地域協議会の実績並びに 令和5年度地域協議会開催日程について	8
(4) 彩色千輪プロジェクト事業の概要と令和5年度事業計画について	8
(5) 令和4年度地域枠事業の実績報告並びに 令和5年度地域枠事業の実施予定について	9
(6) 若者チャレンジ応援プロジェクトについて(企画部若者チャレンジ推進室)	10
(7) 協和地域の行事等について	11
■その他	11
■閉会	14

令和5年度 第1回協和地域協議会 会議録

■日 時：令和5年4月25日（火） 午後3時

■会 場：協和支所4階 大会議室

■出席委員：14名

伊藤 慎一、武藤 秀一、武田 春樹、安田 正一、
佐川 亜希子、滝沢 洋子、新山 千加子、茂木 靖雄、
藤原 保子、加藤 弘栄、茂木 美竹、今野 珠希、
豊嶋 一郎、今野 幹雄

■欠席委員：なし

■出席職員：10名

新田 雅昭（企画部若者チャレンジ推進室長）、俵谷 憲朗（協和支所長）、
佐川 亜希子（市民サービス課長）、佐川 悦章（農林建設課長）、
阿部 成吾（協和公民館長）、加藤 薫（西仙北・協和建設水道事務所長）、
佐藤 恵（市民サービス課参事）、小林 正（協和公民館主幹）、
加藤 登志美（地域活性化推進室主幹）、千葉 桜子（地域活性化推進室主事）

■次 第

- 1 開 会
- 2 委員紹介並びに委嘱状交付
- 3 職員紹介
- 4 会長及び副会長の選出
- 5 会長あいさつ
- 6 会議録署名委員の指名
- 7 協 議
 - (1) 大仙市地域公共交通活性化再生協議会の委員推薦について
- 8 報 告
 - (1) 令和5年度支所行政組織等について
 - (2) 地域協議会の進め方について
 - (3) 令和4年度地域協議会の実績並びに令和5年度地域協議会開催日程について
 - (4) 彩色千輪プロジェクト事業の概要と令和5年度事業計画について
 - (5) 令和4年度地域枠事業の実績報告並びに令和5年度地域枠事業の実施予定について
 - (6) 若者チャレンジ応援プロジェクトについて（企画部若者チャレンジ推進室）
 - (7) 協和地域の行事等について
- 9 その他
- 10 閉 会

(午後 3 時 00 分 開会)

○事務局 (地域活性化推進室) 加藤主幹

本日は大変お忙しいところご出席くださりまして、誠にありがとうございます。
ただいまから、新委員による第 1 回協和地域協議会を開会いたします。

最初に、4 月 1 日付け及び 4 月 17 日付けで委員になられました皆様に委嘱状を交付いたします。所属とお名前をお呼びいたしますので、その場でお立ちになり、支所長より委嘱状をお受け取り願います。

《 俵谷支所長から委嘱状交付 》

○事務局 (地域活性化推進室) 加藤主幹

続きまして、職員を俵谷支所長が紹介いたします。

○俵谷支所長

【 職員の紹介 】

○事務局 (地域活性化推進室) 加藤主幹

次に、会長及び副会長の選出を行います。

大仙市地域自治区の設置等に関する条例第 6 条の規定により、地域協議会に委員の互選による会長及び副会長を置くことになっております。

今後 3 年間、この会の取りまとめ役・舵取り役をしていただくこととなります
会長並びに副会長を決めます。どのように選出したらよろしいでしょうか。

(事務局一任)

○事務局 (地域活性化推進室) 加藤主幹

ただいま、事務局一任の声が上がりましたので、こちらの素案を発表しても良いでしょうか。

(異議なし)

○事務局 (地域活性化推進室) 加藤主幹

それでは発表いたします。

会長には、荒川地区振興協議会 会長 伊藤 慎一 さん。副会長には、協和中学校 P T A 推薦 加藤 弘栄 さん、と考えます。

委員の皆様、いかがでしょうか。

(異議なし)

○事務局 (地域活性化推進室) 加藤主幹

ありがとうございます。

それでは、伊藤会長並びに加藤副会長は、前方の席へご移動願います。

《 席の移動 》

○事務局 (地域活性化推進室) 加藤主幹

ここで、お二人より一言いただきたいと思います。

最初に、伊藤会長、お願いいたします。

○伊藤 慎一 会長 (以下「会長」と表記)

会長ということですが、私実際、この会がそんなに長いわけではございません。まだ2年経っておりませんので、この中で舵取り役というふうに謳っておりますけども、皆様方のお力添えをいただきながら、どうかこの会を運営していきたいと、そのように思っておりますので、今後よろしくお願いいたします。

○事務局 (地域活性化推進室) 加藤主幹

ありがとうございました。

次に、加藤副会長、お願いいたします。

○加藤 弘栄 副会長

このような立場になるとは思っていませんでしたが、推薦ですので、よろしくお願いいたします。協議会の方は、第1期・第2期の時に務めさせていただき、またPTA会長になりまして、前期と今期ということで、最後の3年になるかと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

○事務局 (地域活性化推進室) 加藤主幹

ありがとうございました。

会長と副会長も決まりましたので、ここで改めまして、主催者を代表しまして、伊藤会長が皆様にご挨拶を申し上げます。

○会長

先ほども申しましたように、実はこの会を非常に理解して、しっかり今まで頑張ってきたかと、そういうわけではありません。

○会 長

コロナも大体落ち着いて、様々な団体がこれから、コロナ前のように活発に動き出そうとしているところだと思います。そうしますと、色々な問題がまた出てきて、この会の中で話し合っ、そして市長に意見を伺うという、そういう会のようなので、これから様々な面で皆様のお力をお借りして、頑張っ、てやっていきたいと、そういうふうには思いますので、よろしくお願ひいたします。

○事務局（地域活性化推進室） 加藤主幹

ありがとうございました。

本日は委員定数14人中、全員出席されております。よっ、て2分の1以上の方が出席されておりますので、大仙市地域自治区設置等に関する条例第8条第3項の規定により会議は成立していることをご報告いたします。

この後は、大仙市地域自治区の設置等に関する条例第8条第4項の規定により、伊藤会長が議事進行を務めます。よろしくお願ひします。

○会 長

次第に入る前に「会議録署名委員の指名」をさせていただきます。

会議録署名委員には、武藤秀一委員と佐川亜希子委員にお願ひします。

それでは、次第に従い進めてまいりたいと思います。

最初、これは協議案件であります。7(1)大仙市地域公共交通活性化再生協議会の委員推薦について、ということでございます。佐川(亜)課長からご説明をお願ひいたします。

○市民サービス課 佐川(亜)課長

【(1)大仙市地域公共交通活性化再生協議会の委員推薦について】説明資料1

○会 長

はい。ありがとうございました。

このような協議会の委員を推薦ということですので、どなたを推薦したらよろしいでしょうか。

(事務局一任)

○会 長

事務局一任の声がありましたので、事務局より素案がありましたら報告願ひます。

○市民サービス課 佐川（亜）課長

そうすれば私の方から、協和地域協議会からは 豊嶋一郎委員 を推薦させていただきたく思いますので、よろしく願いいたします。

○会 長

豊嶋一郎委員 の推薦ということがありました。どうでしょうか。

（ 異議なし ）

○会 長

それでは、協和代表の地域公共交通活性化再生協議会委員に 豊嶋一郎委員 を決定いたします。

次は、報告といたしまして、8（1）令和5年度支所行政組織等について、支所長から説明をお願いいたします。

○俵谷支所長

【（1）令和5年度支所行政組織等について】説明 資料2

○会 長

はい。ありがとうございました。

ただいまの件について、何かご質問がありましたらお願いいたします。

○武田春樹委員

ちょっと確認というか、以前、組織機構図のような職員の名前と電話番号の記載があるものを全戸に配っていたと思うが、いつからやめたのか。やめてもいいのだが、実は欲しいという住人がいる。結局、電話番号が分からなくなっている人がいる。そういうものを棚などに貼っておけば、用事がある時に支所へ電話できる。以前のように名簿をつけるのは個人情報関係でどうか分からないが、以前のA3サイズの大きいものでなくてもいいので、来月の広報の時でも、作る方向を検討できないものか。

○俵谷支所長

主な事業等については、今も広報に折り込みでやっていますけども、それと一緒に検討させていただきますので、よろしく願います。

○武田春樹委員

それと、代表電話は私も頭に入っているが、今、直通電話はついているのか。

○俵谷支所長

各課に直通電話もごぞいます。

○武田春樹委員

そちらの方が便利だ。それも出来たら記載して全戸に配布したらどうかと思う。

○会長

他に、何かありませんでしょうか。

もしなければ、(1) 令和5年度支所行政組織等については、これで終了いたします。

続いて、(2) 地域協議会の進め方について、加藤主幹からお願いいたします。

○事務局（地域活性化推進室） 加藤主幹

【(2) 地域協議会の進め方について】説明 資料3

○会長

はい。ありがとうございます。

(2) 地域協議会の進め方について、ということですがけれども、もう少し詳しく聞きたいとか、そういう方おりましたら、お願いいたします。

○武田春樹委員

確か去年だと思ったが、本庁から温泉施設対策室の職員が来て、各地域にある温泉を今後どのようにしていくのかということ、皆さんの意見を聞いて検討しますということで、説明していった。それは、対策室の方でまとめたのか。

○俵谷支所長

去年の地域協議会の時に、温泉施設対策室の職員の方が来てアンケートに係る説明をしました。その時、武田会長は「温泉が無くなることはないか」という話をされたと思いますけれども、その時は、そういうことを検討するのではないという温泉施設対策室の回答でした。

温泉を廃棄する方向でという話は聞いておりませんので、そういうことはないかと思います。

○武田春樹委員

まだ対策室はあるのか。

○俵谷支所長

あります。

○武田春樹 委員

5頁のところに、「住民生活に及ぼす影響」について意見を聴く、「諮問」という言葉を使っている。

四季の湯は、協和地域で、地域の総会とか、同級会とか、スポーツ関係の団体とか、結構、懇親会や親睦会で利用している。支所長もこの間、船岡地区振興協議会の総会へ参加していただいた。私も正式に聞いたわけではないが、「四季の湯、宴会部門やめるようだ」という話をしている住民がいた。もう決定していることなのか。

○俵谷支所長

四季の湯については、協和振興開発公社の方で、道の駅と一緒に経営しているわけですが、経営の内容については協和振興開発公社の方で現在、検討しております。先ほど、温泉は無くならないという話をさせていただきましたが、どこの施設もそうですが、コロナの影響で宿泊等の成績が大分落ち込んでいまして、それぞれの第三セクターの方で、今後どうやっていくのかという部分を検討しております。宴会部門を縮小する等、内容としては検討をされていると思います。まだ正式にお知らせできる状態ではないということだとは思いますが、いずれ経営の方針については、それぞれの第三セクターごとに検討していることですので、お知らせできる段階がくれば、正式にお知らせできると思いますので、どうかよろしくをお願いします。

○武田春樹 委員

支所長、温泉の方の取締役会とか、そちらの方にも出席していると思うので、聞かれましたよって知らせてもらっても、どうにもならない。都市部であれば場所があるけれども、協和の場合、大安閣さんも閉めているし、千寿しさんの座敷も無くなって、15人~20人程度でもやるどころが無くなっている。確かに、コロナが3年も続いて、宿泊客や宴会のお客さんはゼロに等しかったと思うが、コロナ後のことを考えて経営努力してもらわないと困るので、なんとかその辺り、協和地域の実情を考えて欲しい。色んな団体が困ると思う。その辺、第三セクターの方と協議していただきたいと思います。よろしくをお願いします。

○俵谷支所長

先日、船岡地区振興協議会の総会へ私も出席させていただきました。四季の湯でやったわけですが、レストラン等を縮小してケータリングで対応する等、そういう方向でやっていくということは考えられます。ただ、宴会場を廃止するということは聞いていないので、今後どういう方針になるのかということをお知らせできる段階になれば、お知らせしたいと思います。

○会 長

はい。よろしいでしょうか。

他に何か、ご質問ございませんでしょうか。

なければ、(2) 地域協議会の進め方についてはこれで終了して、(3) 令和4年度地域協議会の実績並びに令和5年度地域協議会開催日程についてに移ります。加藤主幹の方からお願いいたします。

○事務局（地域活性化推進室） 加藤主幹

【(3) 令和4年度地域協議会の実績並びに令和5年度地域協議会開催日程について】説明 資料4

○会 長

はい。ありがとうございました。

(3)の議題について、何かご質問はございませんでしょうか。

もしなければ、(4) 彩色千輪プロジェクト事業の概要と令和5年度事業計画について、事務局の方から報告をお願いいたします。

○事務局（地域活性化推進室） 加藤主幹

【(4)彩色千輪プロジェクト事業の概要と令和5年度事業計画について】説明 資料5

○会 長

(4)の報告についてですけれども、何かご質問ございませんでしょうか。

○加 藤 弘 栄 副会長

先般、協和中学校でPTA総会ありました時に、昨年やったプロジェクトのことについて話させていただいて、その時、事務局の方から資料を5部作っていただいていたいました。自分達の子ども達が考えたことを実現に移すための委員を募る、ということをしたところ、あっという間に5部無くなってしまって、出来れば、もう少し増産してもらって、色んな人に配って歩きたいなと思います。やはり、発信力がないと、こちらからこういうのをやっています、ということ気付いてない方が沢山いるので、同じような資料を小学校・中学校に置いたり、和ピアに置いたりとか出来ればなど、それで委員を募りたいなと思いますので、何とかよろしくをお願いします。

○事務局（地域活性化推進室） 加藤主幹

ありがとうございます。

○会 長

他にございませんでしょうか。

○安 田 正 一 委員

今の説明の中で、和ピアの設置の際、調理機能が無かった。今も、湯沸室くらいしかない。確かにそれは、色々な要望があると思うが、シルバーホールというのはピアノが置いてあるので、その代替え方法とか、そういうのを考えてもらいたい。ハード事業は、今年から実現することなのか。

○俵谷支所長

今、検討している段階でございます。

○安 田 正 一 委員

そういうこともあるので、その辺りどうか検討をお願いしたい。出来れば、大きいホールを活用できるとか、そういう方向を考えていただければよろしいかと思う。以上です。

○会 長

あと、他にございませんでしょうか。

もしなければ、報告の(5)に入ります。(5) 令和4年度地域枠事業の実績報告並びに令和5年度地域枠事業の実施予定について、報告願います。

○事務局（地域活性化推進室） 加藤主幹

【(5) 令和4年度地域枠事業の実績報告並びに令和5年度地域枠事業の実施予定について】説明 資料6

《 新田若者チャレンジ推進室長 入室 》

○会 長

地域枠事業について、何かご質問ございませんでしょうか。

なければ、次の(6)に移ります。資料の配布があるようです。

《 資料の配布 》

○会 長

それでは、(6)ですけども、昨年度、行政機構として新たに新設されました「企画部 若者チャレンジ推進室」から、新田室長がお見えになっておりますので、事業の内容について、室長からご説明をお願いいたします。

○企画部若者チャレンジ推進室 新田室長

【(6) 若者チャレンジ応援プロジェクトについて】説明 資料7

○会 長

はい。ありがとうございました。

せっかくですので、皆様方からご質問がありましたら、遠慮せずにご連絡をいただければ幸いです。

○加 藤 弘 栄 副会長

中学校PTAの加藤です。例えば中学校等で、こういうことをやっていますというような、子ども達に対して、こういう夢を考えている人は、ユースチャレンジのようなものがありますよということを、何かの一環の中で講演なり、具体的な例を出してもらおうとか、そういうことを色々と考えられるような場所を提供できればなと思いますが、活動できるものなのでしょうか。

○企画部若者チャレンジ推進室 新田室長

先ほど説明いたしました4頁の部分、もう一度ご覧になっていただきたいのですが、修英高校の学生がセミナーを開催した、講演会を開催したということで挙げております。これにつきましては、ただ学校の中でのセミナーということであれば、該当にならないというところだったのですが、トップアスリートをお迎えしながら、学校全体で講演を聴けるような仕組みにさせていただきました。それで活用はオッケーというふうにしてはいます。

今年度、実は中仙中学校の方からもそういうようなお話がありまして、こういうような形でセミナーを開催したいというお話も伺っております。そういう取組については、是非とも応援補助金を活用していただきたいと思っておりますし、そういうセミナーじゃなくても、集まる場的なもの、学校にとどまらず、大仙市全体、多くの人が集まれるような取組に関しては、是非とも活用していただきたいと思っております。

○加 藤 弘 栄 副会長

ありがとうございます。

子ども達向けに、こういうことができるんだよ、というのを教えてもらえるような講座みたいなものがあれば、職員の方に来てもらって、事業について説明してもらえれば、こういうのをやってみたいんだよね、というのが子ども達の中で、声が出てくるのかなというのがありまして、そういうのもお願いできますか。

○企画部若者チャレンジ推進室 新田室長

こちらの方で補助金の制度について説明に伺うことは可能です。あくまでも、学校側からのそういうアプローチがあれば、という形にはなります。

この補助金の取組については、あくまでも学生主体の取組という形になっておりますので、よろしく願いいたします。

○加藤 弘 栄 副会長

はい。ありがとうございます。

○会 長

他にございませんでしょうか。

今後、このことに関しては色々と問合せがいくかもしれませんので、その時はどうかよろしく願いしたいと思います。

それでは、(7) 協和地域の行事等について、支所長よろしく願いいたします。

○俵谷支所長

【(7) 協和地域の行事等について】説明 資料8

○会 長

はい。協和地域の行事について、何かご質問ございませんでしょうか。

○安田 正 一 委員

4月16日は淀川振興協議会の総会もやっていますので、よろしく願いします。

○会 長

他にございませんでしょうか。

なければ、9 その他 に入りたいと思います。委員の皆様方から何かご質問ございませんでしょうか。

なければ、支所長から何か他にございませんでしょうか。

○俵谷支所長

特にありません。

○会 長

それでは、各課長、順次何かございましたら、ご報告願います。

○市民サービス課 佐川（亜）課長

それでは、市民サービス課からになります。令和2年7月から、75歳以上の高齢者と免許返納者を対象に、移動支援事業として市内公共交通で利用できる交通助成券「のりのりきっぷ」を、今年度も引き続き交付しております。ただ、原則、申請をいただいた方への郵送にてのお届けになりますので、近隣の高齢の方でまだ申請されていない方がおりましたら、お声がけ等をしていただきたいと思います。なお、申請受付状況ですが、令和5年度の協和地域の対象者は1,625人で、4月19日までの申請者は194人、うち免許返納者は22人となっております。率にして11.94%の申請率となっております。1回目につきましては、20日にすでに郵送済みです。来年3月末まで利用できる「きっぷ」になっておりますので、お声がけの方、よろしくお願ひしたいと思います。市民サービス課からは以上になります。

○農林建設課 佐川（悦）課長

農林建設課から3点ほどお願ひがあります。

1点目です。今年は雪解けが非常に早く、農作業が色々と忙しくなっているかと思ひます。農水省のホームページ等でも紹介ありますが、農作業に伴う事故が毎年全国で発生してございます。慣れた機械であつても事故を起こさないように安全確認等々行つて、対応いただければというふうに思つております。

もう1点目ですが、昨年度、協和地域でも熊による人身被害がありました。先程の雪解けの関連もあろうかと思ひますけれども、熊の動きが例年よりも早くなつております。昨日、峰吉川地域で熊の目撃情報がありました。多分、例年よりも熊も早く動くのかなというふうに感じておりますので、出かける際、山菜採りはこれからシーズンになろうかと思ひますが、熊除けの鈴等を持参いただくなど、対策をとっていただくように地域の皆さんに声掛けいただければと思ひます。

最後ですが、5月1日号の広報に「緑の羽根」の募金に関する書類が羽根と一緒に各世帯に配布されます。どうか、地域で「緑の羽根」のご協力をお願ひするよう、お声がけをよろしくお願ひいたします。私からは以上です。

○西仙北・協和建設水道事務所 加藤所長

建設水道事務所の加藤です。今年度も協和地域において、老朽化に伴う舗装工事、橋梁補修工事など、多くの事業を行います。工事中は、皆様方に大変ご迷惑をおかけしますが、ご協力よろしくお願ひいたします。

また、子育て支援の一環といたしまして、道の駅に隣接している米ヶ森公園内に大型遊具を設置する予定であります。使用については、来年度になる予定です。賑いのある公園になるよう取り組んで参ります。

○西仙北・協和建設水道事務所 加藤所長

なお、昨年度は米ヶ森公園内にドライバーや公園利用者がリフレッシュできるよう健康器具を設置しました。利用者も多く、皆様も是非、利用してくださるようお願いいたします。

今年度も、昨年度に引き続き、ご指導よろしく願いいたします。

○協和公民館 阿部館長

協和公民館からは4点ほどございます。

今年度の公民館事業についてですが、9月2日に定期能公演「喜多流」の方を実施します。また、10月1日です。そちらの方は「ウラシマコタロウ」という市民参加型の演劇がございます。10月14日、こちらの方は「協和祭」ですが、土曜日を予定しております。また、毎年行っております「自衛隊コンサート」ですが、こちらは隔年開催となりまして、今年度は仙北ふれあい文化センターの方で実施しまして、協和地域での開催は、来年度の開催となります。

2点目になります。大仙市の成人式ですが、こちらは「二十歳を祝う会」として8月15日の午前中に実施いたしまして、23歳の方がちょうどコロナの感染症で中止となっておりましたので、「二十三歳の集い」として午後から開催する予定となっております。

3点目です。コロナワクチン会場の状況ですが、今のところ、春・夏会場として6月10日・11日・24日・25日の4日間の予定となっております。また、秋・冬会場として9月16日・17日、10月7日・8日の4日間の集団接種を実施する予定となっております。

4点目です。今年度から協和地域の学校運営協議会の中で、コミュニティスクールが、協和地域と西仙北地域で実施されていきます。それに関しまして、協和地域協議会と協和地域学校協働活動本部という、これは昨年からは始まっておりますが、その3つの会議が連携して実施していくことと思いますので、ご協力の方をお願いいたします。以上です。

○会 長

はい。事務局の方で何かございますでしょうか。

○事務局（地域活性化推進室） 加藤主幹

本日は、第1回目の協議会ありがとうございました。第2回の地域協議会の日程につきましては、今のところ未定としております。この後、会長とも日程の方相談の上、決まり次第、開催通知を以て皆様にお知らせいたしますので、またよろしく願いしたいと思っております。

○事務局（地域活性化推進室） 加藤主幹

開催時間につきましても、本日と同様の午後3時からということで予定したいと思っておりますので、次回も引き続きよろしくお願ひしたいと思ひます。事務局からは以上です。

○会 長

はい。ありがとうございました。

そうすれば、第1回協和地域協議会をこれにて終了いたします。

お疲れ様でした。

(午後4時30分閉会)

協和地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員

武 藤 秀 一

佐川 亜 希 子
